

ユービーセキュア、ラックと Vex 販売代理店契約を締結 ～ラック「診断内製化サービス」で提供される Web アプリ診断ツールに採用～

株式会社ユービーセキュア(本社:東京都港区、代表取締役社長:観堂 剛太郎、以下、ユービーセキュア)は、株式会社ラック(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:西本 逸郎、以下ラック)と市場シェア No.1^{*1}の Web アプリケーション脆弱性検査ツール『Vex』の販売代理店契約を締結いたしました。

今後は、Vex の強み(検出率・レポート品質・サポートレベル)とラックが長年培ってきた脆弱性診断のノウハウを組み合わせた「セキュリティ診断内製化支援サービス」の提供を通じて、お客様のセキュアな Web アプリケーション環境の実現に貢献してまいります。

■背景

Web アプリケーションの脆弱性を悪用した被害が一向に減らない一方、デジタルトランスフォーメーション(DX)によって、セキュリティ品質を保ちながら迅速な Web サービスのリリースが求められています。ユービーセキュアでは、DX を支えるセキュア高速開発スキーム DevSecOps に早くから注目し、Vex に Jenkins などの CI ツールと連携する機能を追加するなど、開発スピードとセキュリティ品質の両立を実現するソリューションを提供してまいりました。一方ラックでも、よりタイムリーで効率的なセキュリティ診断へのニーズにこたえるべく、お客様ご自身で診断ツールを操作し、脆弱性対策を実施する「内製化」を支援するソリューションを検討していました。今回ラックが提供を開始する「セキュリティ診断内製化支援サービス」は、プラットフォーム診断と Web アプリケーション診断の内製化支援サービスで構成されており、ラックが求める検出率やレポート品質、サポートレベルを満たした『Vex』が Web アプリケーション診断のツールとして採用されています。

ラックについて

ラックは、1986 年にシステム開発事業で創業、多くの実績を誇る「金融系の基盤システム開発」「マーケティング・オートメーション支援」「ビッグデータ・アナリティクス」を始め、社会の基盤システムの開発を行っています。1995 年にはいち早く情報セキュリティ事業を開始し、現在ではサイバーセキュリティ分野のリーディングカンパニーとして、官公庁・企業・団体等のお客様に業界屈指のセキュリティ技術を駆使した、先端の IT トータルソリューションサービスを提供しています。

※1 2017 年度実績:富士キメラ総研「2018 ネットワークセキュリティビジネス調査総覧」(セキュリティ検査ツール/Web アプリケーション型)

※ Vex は株式会社ユービーセキュアの登録商標です。

※ 記載されている名称、商品名は各社・各団体の商標、または登録商標です。

【会社概要】

所在地:東京都港区芝 5-29-14 田町日エビル 4 階

設立:2007 年 4 月

代表者:代表取締役社長 観堂 剛太郎

資本金:4,200 万円

事業内容:情報セキュリティに関するコンサルテーション、検査サービス、検査ツール開発等

URL: <https://www.ubsecure.jp/>